

レジメン名称: FOLFIRI + Bev

大腸癌

ID _____ 患者氏名 _____ 様 (性別 _____)

身長 _____ cm 体重 _____ kg 年齢 _____ 歳 体表面積 _____ m²

薬剤	投与量	投与日
		1 コース 2 週間 Day 1.....15(=Day1)
ベバシズマブ	5 mg/kg	↓
イリノテカン	150 mg/m ²	↓
レボホリナート	200 mg/m ²	↓
フルオロウラシル bolus	400 mg/m ²	↓
フルオロウラシル 持続	2400 mg/m ²	↓ 1 日目から 46 時間持続投与

レジメンオーダー以外に必要な処方

必要時 (制吐剤予防投与) : day2~ : デキサメタゾン (デカドロン) 4~8mg 1×朝 2日間 内服

ベバシズマブ : 尿タンパク測定

注意事項

イリノテカンとレボホリナートは同時開始ですが、点滴時間が違いますのでご注意下さい。

投与方法 : 1 日目~			
1	生食 100mL ケモセーフロックの点滴セットを使用 メインルートにつなぎ、プライミング 点滴筒 (チェンバー) を 3/4 程度満たし、メインルートを止める		
2	グラニセトロン 3mg/100mL 1V、デキサート(3.3mg/1.0mL) 2A 30 分かけて点滴、下の側管から投与		
3	<u>ベバシズマブ</u> _____ mg, 生食 100mL 90 分、(問題なければ) 次は 60 分、(問題なければ) 以降 30 分、下の側管から投与 注意 : 点滴時間は前回投与から 8 週以上経過している時は 90 分で投与 (初回扱い)		
4	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <u>レボホリナート</u> _____ mg, 生食 500mL <u>120 分</u>かけて点滴、 <u>イリノテカンと同時に開始</u>、下の側管から投与 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <u>イリノテカン</u> _____ mg, 生食 250mL <u>90 分</u>かけて点滴、 <u>レボホリナートと同時に開始</u>、 ケモセーフロックのルートから投与 (イリノテカンは 90 分投与のため、先に終わります) </td> </tr> </table>	<u>レボホリナート</u> _____ mg, 生食 500mL <u>120 分</u> かけて点滴、 <u>イリノテカンと同時に開始</u> 、下の側管から投与	<u>イリノテカン</u> _____ mg, 生食 250mL <u>90 分</u> かけて点滴、 <u>レボホリナートと同時に開始</u> 、 ケモセーフロックのルートから投与 (イリノテカンは 90 分投与のため、先に終わります)
<u>レボホリナート</u> _____ mg, 生食 500mL <u>120 分</u> かけて点滴、 <u>イリノテカンと同時に開始</u> 、下の側管から投与	<u>イリノテカン</u> _____ mg, 生食 250mL <u>90 分</u> かけて点滴、 <u>レボホリナートと同時に開始</u> 、 ケモセーフロックのルートから投与 (イリノテカンは 90 分投与のため、先に終わります)		
5	<u>フルオロウラシル</u> _____ mg, 生食 40mL 全開で投与、ケモセーフロックのルートから投与		
6	1 の生食を使用し、ウォッシュアウト、ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄		
7	<u>フルオロウラシル</u> _____ mg, 生食、全量 210mL 5 mL/時、46 時間かけて ケモセーフセットを外して、インフューザーポンプにて投与		